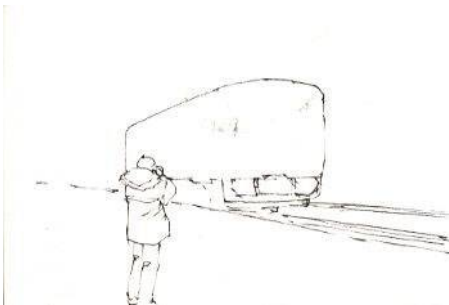


私は鉄道旅行は好きです 飛行機やバスで旅行していても どこかの街に着いたらまずは駅に行かないと 何となく落ち着きません 車を運転していても鉄道が併走する区間では 線路のほうが気になって 注意が散漫になったりします 先日トリス修道院を見たあと 渡島当別駅近くの踏切がカンカン鳴っていました お!列車が来るなと思って車を降りると 雪の中に鉄道写真家が微動だにせずカメラを構えています 列車よりもその姿に感動しました この区間は本州へいく機関車や特急電車が通っていたので 道南では唯一電化されていますが ローカル列車はディーゼルカーが走っています 雪の中の単行気動車いいものです この写真家もきっといい写真が撮れたでしょう



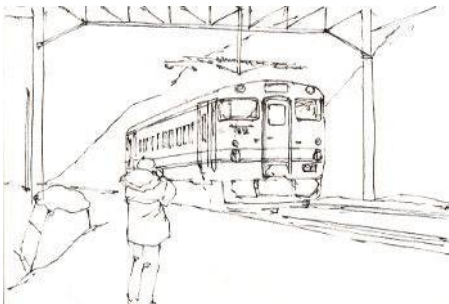
これが完成した絵です



1、手前の写真家と列車の輪郭を描きます 線路は少し斜めにしておきます



4、楊枝の先にマスキング液をつけて 雪粒を描いておきます 今回使ったマスキングは透明なので ちょっと確認が大変です



2、列車の細部を描いていきます どこまで細かく描いてもいいですが 窓の数などはちがっても構いません



5、全体を少しずつ丁寧に塗っていきます 雪の影の部分は薄い青で



3、雪から顔を出す草や低木を描き 列車の上の架線も描いておきます



6、絵の具が完全に乾いたら 指先でマスキングをはがして完成です